

会議録（要旨）

|  |  |
|--|--|
| 会の名称   | (仮称)新館清掃施設建設工事説明会  |
| 開催日時   | 平成 31 年 2 月 9 日（土） 10：00～11：30   |
| 開催場所   | 館清掃事業所 2 階大会議室   |
| 出席者  | 近隣住民 16 名<br>清掃施設整備課 課長 主査 主任 主事<br>工事請負者 神鋼・大豊建設特定建設工事共同企業体<br>委託業者 パシフィックコンサルタンツ株式会社 |
| 説明会次第  | 1.清掃施設整備課長あいさつ<br>2.事業経過報告 八王子市<br>3.施設概要工事説明 事業者<br>4.質疑応答                            |
| 説明会経過  |  |
| <p>開会</p> <p>清掃施設整備課長あいさつ</p> <p>○日頃より、ごみ減量、資源化等、清掃行政にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。さて、本事業につきましては昨年の 12 月に議会で可決され、契約締結をしたところです。契約後は実施設計とともに、準備工事が始まり、31 年度 7 月頃からは本格的な工事に順次移行していきます。本日は地域の皆様へ工事の内容について説明させていただきます。今後は市と事業者と協力をしてより良い施設、清掃工場を建設していきますが、建設に当たり、地域の皆様の環境に配慮しながら安全・安心を確保して、安全第一に進めていきたいと考えています。地域の皆様には今後ともご理解ご協力頂きますよう引き続きよろしくお願いたします。</p> <p>質疑応答</p> <p>●住民</p> <p>○これまでの生活環境影響調査について、意見書を出したが意見書に答えていない。調査書が 270 ページ以上は量が多いので、ポイントをまとめて 2 ページにまとめて自治会に配布して欲しいと要望を出したが、明確な答えをもらっていない。</p> <p>入札については何社ぐらいの応募があったのか知りたい。</p> <p>また、運営については市が関与していくのか。</p> <p>●清掃施設整備課長</p> <p>○生活環境影響調査の概要版の配布について、270 ページをまとめた 50 ページぐらいの概要版がある。ホームページに載せているが、配布はしていない。</p> <p>入札について計画を進めていく中で見積もり等複数社からもらっている。入札公告した時点で、</p> |  |

応募は今回神鋼1社となっている。

運営は100%出資する神鋼が担っているが、通常3～5年と短い委託契約で、今回は長期の20年という契約のため出資は神鋼で管理費は市が支払っていく。市職員も常駐し、事業者のモニタリングなど管理していく。

●住民

○概要版は各自治会に配布して欲しい。少し調べたいと思ったとき、ホームページを見て印刷するのは大変だと思う。今後配布予定はあるかどうか知りたい。

●清掃施設整備課長

○概要版は運営協議会を通じて配布することを考えていく。さらにあらましを作るとエッセンスやポイントが落ちてしまうと思うので、まずは概要版50ページほどでご理解いただきたい。

●住民

○アセスのポイントに対して基準や結果だけがわかれば良いと思う。各自治会とも同じだと思うが、館町団地としては資料の配布を強くお願いしたい。

建設工事説明会の資料について、南道路の関係もあるが北野街道から団地を經由して町田街道に抜ける車両が増えてきた。工事の方々がマイカーで通る場合、特に北野街道から町田街道に抜けるバイパスルートになっている。公道なので仕方ないがスピードを落とさないで通行されると非常に危ないので、出来るだけ通らないよう指導して欲しい。

●大豊

○基本的には北野街道から抜け道のように団地を通り町田街道に抜けることは計画していない。町田街道の大通りから直接入るように随時業者には入場前に教育、もし見かけた場合は連絡をしてほしい。

●住民

○水を使うと思うが、水は水道を使用するのか。水道は災害時に止まる可能性があると思うので、井戸を掘って使用する予定はないのか。

土の入れ替えで汚染土は町田街道を通過して搬出するが、八王子市と協議して、捨てる場所をしっかりとした場所に捨てることを確認して欲しい。

●清掃施設整備課長

○水については井戸が掘れるか調査したが、調査の結果井戸を掘っても水源のある可能性が低いことがわかった。災害時に水の確保が必要になるので、場内の貯留槽に随時水を貯めて災害時にも使用可能となる計画をしている。土壌汚染の土については許可のある処理業者に持ち込んで、最終処分までしっかりと管理する。

●住民

○流動床式ガス化方式は既存の戸吹清掃工場、北野清掃工場などと燃焼方式が違うが、何が違うのかわからない。処理方式が大きく変わるが入札が一者しかないので実績があるか知りたい。余熱利用として温浴施設ができず、多目的室について説明があったが、蒸気を使って発電するので、災害等でEV（電気自動車）の電気スタンドがこれから必要になるのではないかと思う。地元についてこれだけ負担があるが地元メリットがないのでは。

避難所はどれくらいの収容人数になるのか。

●清掃施設整備課長

○既存の北野と戸吹の焼却方式はストーカ方式を採用している。今回神鋼で入札、落札者となったが、実績は近隣では、相模原、西秋川衛生組合、甲府・峡東があるが安定して稼働して処理実績がある。温浴施設は住民説明会等で要望があったが、災害時には当然ながら避難された方が使えるシャワーを使用できる。また事業所には、収集作業があるので衛生面を保つため、小さな浴槽があるのでそちらの解放を考えている。EVスタンドについては今後検討していく。避難所については300人が3日ほど避難できるような施設を計画している。

●住民

○環境対策で振動、騒音があるがそれは建設工事のこともあるが、ごみ収集車から汚水などが垂れるケースがあるのではないかと、そこにカラスが寄ってくるのが考えられるが、カラス対策は考えているのか。団地にカラスが居つくと団地の住民が迷惑する。

空いている敷地にソーラーパネルを設置するということはないのか。

●清掃施設整備課長

○収集車両の汚水が垂れる問題について、収集業者に指導していく。また、汚水によるカラスが懸念される点については事前にしっかりと対策する。

避難所にソーラーパネルを設置するという意見ですが、多目的広場に啓発という観点から小さなソーラーパネルを設置していく予定である。

●住民

○当初の炉の規模について84トンだったが、今日は80トンとなっているが、予定以上に減量化が進んだということなのか。

●清掃施設整備課長

○一番初めは200トン未満を計画していたが、そのあと人口減少とごみ減量もあり168トン、1炉84トンで計画していた。さらに人口ビジョンの見直しで、一人あたりのごみ量と今後の人口減少を見込み160トン、1炉80トンを予定している。

●住民

○焼却方式について流動床になったが、焼却残渣を何%で見込んでいるか。1トン当たりの処理

単価はどれくらいを見込んでいるか。ごみピットの臭気対策はどのような対策を考えているか。

●清掃施設整備課長

○ごみ焼却の基本的な考え方は、ストーカ炉でも流動床炉でもごみを減容して最終処分するが、減容する率については戸吹、北野と変わらず10～11%程度を想定している。

また、処理単価については1トンあたり3万円ぐらいを試算している。施設の老朽化によって減価償却があると思うが、減価償却のない建設当初については3万円を想定している。

●神鋼

○臭気対策については、ごみピットの部屋を負圧に保ち空気を炉の方に戻し燃焼にまわしている。防臭剤も用意している。施設が動いていない時も臭気が外に漏れないように脱臭装置を使って出入口にはエアカーテンを使い空気の圧で遮断する。

●住民

○バグフィルターが設置されていますが、ここに到達するまでの排気温度について、これを下げるために水で冷却する方式をとりますか。

●神鋼

○焼却排ガスの900～1000℃のガスはボイラとエコノマイザーで熱を最大限回収する。その結果、水噴霧でガスを冷却するのではなくて、熱交換で熱を回収して温度が160℃から170℃まで下がるように計画している。

●住民

○以前の焼却炉はこの水を外にある調整池に貯めて、雨水などでオーバーフローを起こし、川に流れ込む事態になった。今回はこのような調整池はないのか。

●神鋼

○排水は排水処理設備で処理し、再利用や下水放流に支障のない処理を行う。

●住民

○極端な洪水でオーバーフローし川に流れ込むことは想定できるか。

●神鋼

○排水処理し、下水へ流すことはあるが、川に流れ出すことはない。

●住民

○廃熱ボイラの下ガス燃焼炉があるが、これまでいろんな自治体で設置されたガス炉とは関係がありませんか。蒸し焼き状態、そのガスを使ってさらに燃焼するというのではないか。また、そこで水素は発生しますか。

●神鋼

○ガス化燃焼炉なので、一部蒸し焼きにして、上部の空間のところで完全燃焼していく。可燃ガスということはあるが、単独で水素のみが発生するようなものではない。

●住民

○これまでの計画の中に、多目的室がある。これから別途運営協議会で細かく決まると思うが、ここに出ているのは最終決定かどうか聞きたい。

●清掃施設整備課長

○多目的室をどのように活用するかはこれから皆さんと決めていきたいと思います。

●住民

○基本計画書にはなかったと思うが、水銀の排出が規制されたと聞いた。

市民が間違っって体温計を生ごみで捨ててしまったら、水銀の濃度が一気に上がると思う。検出方式を連続的にしないと、見逃してしまうのではないか。検出方式はどうなっていますか。

●清掃施設整備課長

○ここで  $30 \mu\text{g}/\text{Nm}^3$  の規制がかかるが、現計画では常時監視は考えていない。排ガスの量によって年に何回測定すると決められているので、基準に則り水銀の測定を行っていく考えです。市民の皆さんには分別について啓発を行い分別の徹底に努めていきたい。

●住民

○市民の啓発については徹底的に行ってほしい。

できることなら連続的に監視してほしい。

●清掃施設整備課長

○今後どうするか検討する。啓発については積極的に行っていきます。

●住民

○八王子市に以前から要望していることだが、旧清掃工場の時は自治会との協定を結んでいるが、環境汚染レベルが変わっているので改定のための協議をして欲しい。当団地から清掃工場まで距離があるため山を越えた裏道の整備もお願いしたい。

●清掃施設整備課主査

○新しい施設の整備に伴う協定書の数値の見直しは承知している。八王子市長と自治会長、町会長の名前で協定を結んでいて、見直した際も形式の変更ない。内容については運営協議会や町会、自治会との協議を通して改定を行っていく。

●住民

○森のゾーンの広さがわからないが、もし遊歩道を作るのであれば車いす、自転車、スケートボードで行けたりするといい。多目的室をこれから決めるのであれば、高尾近辺になく若い人たちが楽しめる場所にしてほしい。清掃施設が八王子市のPRになるような、楽しめるものを作るといいと思う。

●清掃施設整備課長

○森のゾーンの散策路については車いすについては入れるようにしたいと考えている。自転車、スケートボードは安全面の確保が難しいので、歩行者が安全に歩けるような。

多目的室についてはこれから決めていく予定です。様々な意見を踏まえて皆様に使ってもらえる施設にしたい。PRについては、色々な方にみてもらえるような市民に親しまれる施設を考えている。

●住民

○爆発が起きた問題のあるガス化炉があったと思うが、それは水素が発生していた。今回のガス化炉はそれと全く別物なのか、構造が根本的に違うのか聞きたい。

●神鋼

○他社のガス化炉については詳しくはわからないので、当社のガス化燃焼炉について説明する。ごみを一度温めてそこから可燃性ガスを出してそこに適正な空気を入れて完全燃焼させる。もしかしたらガス化炉と同じかもしれないが、ガス化燃焼炉に関して少なくとも水素が発生して爆発が発生したことは今までない。現在も日々燃焼技術について研究しており、今回も他設備からの水平展開をしているのでこの時点での最新技術を導入している。

閉会

以上